届け 世界の果てまでも

令和４年７月２１日　No．２７　文責　校長　飯久保一男

「カッコイー」夏休みを

夏休みは何よりも安全で健康に過ごしてほしいと願っています。家庭での生活が中心となります。感染症防止対策を含めたご指導をお願いします。
１学期終業式での校長の話の概要です。

※前半は各学年や児童会の１学期のがんばりを称える話，新型コロナウイルス感染症対策の話をしました。割愛します。

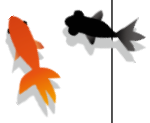
１学期の終業式と２学期の始業式に紹介する怪獣を全校のみなさんに考えてほしいと募集しました。何と１１０人もの人が考えてくれました。その中から，私が勝手に選んだ２つの怪獣を紹介します。２つとも出会ってほしくない怪獣です。

１つ目の出会ってほしくない怪獣は**【ネットほうダイ・ゲームほうダイ】**です。この怪獣は６年生の坂本杏梨さんが考えてくれました。皆さんの中には，夏休みには，インターネットで動画をたくさん見るぞとか，ゲームをやりまくるぞなどと考えている人はいませんか？ インターネットの使い方やゲームをやっていい時間などについては，家の人と必ず相談してください。スマホやパソコンでインターネットにつなぐことや，ゲームのオンライン機能で知らない人とつながることは，危険があったり，お金をたくさん使うことになったりすることがありますので特に注意が必要です。

２つ目の出会ってほしくない怪獣は**【サボッテン】**です。この怪獣は２年生の加茂七羽さんが考えてくれました。小学生も家族の一員です。家の中で，家族の役に立つ家の仕事をもつようにしましょう。大人は仕事に出かけますので，皆さんが家の仕事をすると助かります。普段よりも夏休みには役に立てるようにしましょう。やることをやらないで「**サボッテン**じゃないよ」と言われないようにしましょう。

これまで紹介した怪獣は玄関に掲示してありますので，毎日見ながら帰ってください。**【コウツウジゴラ】**や**【フシンシャーク】**は何度か紹介してきています。夏休み中は，見守り隊の方々はいてくれません。交通ルールを守り，しっかり自分で判断して，交通事故には絶対に合わないようにしてください。また，必ず２人以上で出かけ，早めに家に帰るなど，不審者に出会わない対策もお願いします。繰り返しになりますが，自分の命は自分で守る，安全で健康で規則正しい夏休みにしてください。

男は，今日も仕事で疲れきって，遅くなって家に帰ってきた。
すると，小学校１年生の息子が玄関で待っていた。彼は驚いて言った。
「まだ起きていたのか。もう遅いから早く寝なさい。」
「パパ，寝る前に聞きたいことがあるんだけど。」



「なんだ？」
「パパは，１時間にいくらお金をかせぐの？」
「お前には関係ないことだ。」男はイライラして言った。
「なんだって，そんなこと聞くんだ？」
「どうしても知りたいの。１時間にいくらなの？」息子は重ねて聞いた。
「あまり給料はよくないさ…2,０００円くらいだな。ただし残業代はタダだ。」
「わぁ。」息子は驚いた。「ねえ，パパ。ボクに１,０００円貸してくれない？」
「なんだって！」疲れていた男は怒った。
「お前が何不自由なく暮らせるためにオレは働いているんだ。なのに金が欲しいだなんて。
　だめだ！　早く部屋に行って寝なさい！」
息子は，黙って自分の部屋に行った。しばらくして，男は後悔し始めた。
少し厳しく叱りすぎたかもしれない…。
たぶん，息子はどうしても買わなくちゃならないものがあったのだろう。
それに，今まで息子はそんなに何かをねだるってことはしてこなかった…。
男は，息子の部屋に行くと，そっとドアを開けた。
「もう，寝ちゃったかい？」男は小さな声で言った。

「ううん。パパ。」息子の声がした。
少し泣いているようだ。
「今日は長いこと働いていたし，ちょっとイライラしてたんだ。ほら。お前の１,０００円だよ。」
息子は，ベッドから起きあがって，顔を輝かせた。
「ありがとう。パパ！」そして，小さな手を枕の下に入れると，数枚の硬貨を取り出した。
男はちょっとびっくりして言った。
「おいおい，もういくらか持ってるじゃないか。」
「だって足りなかったんだもん。でも，もう足りたよ。」息子は答えた。
そして，１,０００円札と硬貨を男に差し出してこう言った。

「パパ。ボク，２,０００円持ってるの。これでパパの１時間を買えるよね？」

『涙が出るほどきれいでいい話』より（一部内容を変更）

何度も書いてきていますが，ミニバスのスポ少の監督を３０年やり，土日もない生活をしていました。
息子たちが小さいころ「何で父さんは休みの日に遊んでくれないの？」と聞かれたことがありました。
「お前らは２人だろ。でも父さんのことを必要としてくれているお姉さんたちが２０人もいるんだ。」
息子にこう伝えているとチームに話したことがあります。保護者が涙を流して聞いてくれていました。

…お盆は混みますし料金も割高ですが，休みをとり，埋め合わせに家族サービスに徹しました。昨年度の No.６２に書いたように大やけどもしましたが…。